

申立書

令和 年 月 日

猪名川町長 様

証明申請者
(所有者) 住所

氏名 _____ 印

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1 家屋の表示

所在地 **猪名川町** _____

家屋番号 _____

2 家屋の住居表示 **猪名川町** _____
(入居予定の住所地)

3 入居予定年月日 **令和 年 月 日**

4 現在の家屋の処分方法等(該当するものに○印)

- (1) 別添のとおり、現住家屋を売却する。
- (2) 別添のとおり、現住家屋を賃貸する。
- (3) 別添のとおり、現住家屋が借家、借間、社宅、寄宿舎、寮等で契約を解除し明け渡す。
- (4) 別添のとおり、現住家屋に証明申請者の親族が住む。
- (5) その他(_____)

5 入居が登記の後になる理由(該当するものに○印)及び前記(5)その他の場合の疎明書類

- (1) 資金を借りるため、抵当権設定を急ぐ。
- (2) (_____)により登記までに入居できない。

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。